

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第7部門第3区分  
 【発行日】平成27年6月25日(2015.6.25)

【公開番号】特開2013-62667(P2013-62667A)  
 【公開日】平成25年4月4日(2013.4.4)  
 【年通号数】公開・登録公報2013-016  
 【出願番号】特願2011-199564(P2011-199564)  
 【国際特許分類】

H 0 4 L 9/08 (2006.01)

【 F I 】

H 0 4 L 9/00 6 0 1 A

H 0 4 L 9/00 6 0 1 E

【手続補正書】

【提出日】平成27年5月11日(2015.5.11)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

電子メールに添付されたファイルにパスワードを設定する情報処理装置であって、  
 ファイルが添付された電子メールを取得する電子メール取得手段と、  
 電子メール毎に当該電子メールの送信元および送信先を示す情報を記憶するメールアドレス記憶手段と、

前記メールアドレス記憶手段に記憶されたメールアドレスから、前記電子メール取得手段により取得された電子メールと同一の送信元であり、かつ同一の送信先への電子メールを検索する検索手段と、

前記検索手段により検索された電子メールの添付ファイルに設定されるパスワードと同一のパスワードを、前記電子メール取得手段により取得した電子メールの添付ファイルに設定する設定手段と、

を備えることを特徴とする情報処理装置。

【請求項2】

前記メールアドレス記憶手段は、さらに、電子メール毎に当該電子メールが送信された日時を記憶することを特徴とし、

前記情報処理装置は、さらに、

前記同一のパスワードを設定するか否かを判断するための送信日時の時間差を記憶する判断基準記憶手段と、

を備え、

前記設定手段は、前記電子メール取得手段により取得した電子メールの送信日時と、前記検索手段により検索された電子メールの送信日時との時間差が、前記判断基準記憶手段に記憶された時間差以内である場合、当該検索された電子メールの添付ファイルに設定されるパスワードと同一のパスワードを、前記電子メール取得手段により取得した電子メールの添付ファイルに設定することを特徴とする請求項1に記載の情報処理装置。

【請求項3】

前記同一のパスワードを設定するか否かを判断するための送信日時の時間差の設定を受け付ける設定受付手段をさらに備えることを特徴とする請求項2に記載の情報処理装置。

【請求項4】

前記電子メール取得手段により取得された電子メールの添付ファイルに、前記検索手段により検索された電子メールの添付ファイルと同一のパスワードを設定するか否かの指示を受け付ける指示受付手段をさらに備え、

前記設定手段は、前記指示受付手段により同一のパスワードを設定すると指示された場合、前記電子メール取得手段により取得された電子メールの添付ファイルに、前記検索手段により検索された電子メールの添付ファイルに設定されるパスワードと同一のパスワードを設定することを特徴とする請求項 1 に記載の情報処理装置。

【請求項 5】

前記検索手段により検索された電子メールのうち、いずれの電子メールに添付されたファイルと同一のパスワードを設定するかを選択を受け付ける選択受付手段をさらに備え、

前記設定手段は、前記電子メール取得手段により取得された電子メールの添付ファイルに、前記選択受付手段により選択された電子メールの添付ファイルと同一のパスワードを設定することを特徴とする請求項 4 に記載の情報処理装置。

【請求項 6】

前記設定手段により設定されたパスワードを、当該パスワードが設定されたファイルの送信者に対して通知するパスワード通知手段をさらに備えることを特徴とする請求項 1 乃至 5 のいずれか 1 項に記載の情報処理装置。

【請求項 7】

電子メール毎に当該電子メールの送信元および送信先を示す情報を記憶し、電子メールに添付されたファイルにパスワードを設定する情報処理装置における情報処理方法であって、

前記情報処理装置の電子メール取得手段が、ファイルが添付された電子メールを取得する電子メール取得工程と、

前記情報処理装置の検索手段が、前記記憶されたメールアドレスから、前記電子メール取得工程により取得された電子メールと同一の送信元であり、かつ同一の送信先への電子メールを検索する検索工程と、

前記情報処理装置の設定手段が、前記検索工程により検索された電子メールの添付ファイルに設定されるパスワードと同一のパスワードを、前記電子メール取得工程により取得した電子メールの添付ファイルに設定する設定工程と、

を備えることを特徴とする情報処理方法。

【請求項 8】

電子メール毎に当該電子メールの送信元および送信先を示す情報を記憶し、電子メールに添付されたファイルにパスワードを設定する情報処理装置において実行可能なプログラムであって、

前記情報処理装置を、

ファイルが添付された電子メールを取得する電子メール取得手段と、

前記メールアドレス記憶手段に記憶されたメールアドレスから、前記電子メール取得手段により取得された電子メールと同一の送信元であり、かつ同一の送信先への電子メールを検索する検索手段と、

前記検索手段により検索された電子メールの添付ファイルに設定されるパスワードと同一のパスワードを、前記電子メール取得手段により取得した電子メールの添付ファイルに設定する設定手段として機能させることを特徴とするプログラム。